



第40回 東京女子医大 総合診療セミナー

日頃の診療における患者中心のアプローチ
～総合診療医が診察中 何を考えているか～

東京女子医科大学総合診療・総合内科学分野
教授 竹村 洋典

早稲田大理工学部から1982年に防衛医科大に入学。1988年に防衛医科大病院等で総合臨床医学の研修を開始、1991年に米国・テネシー大にて3年間、家庭医療レジデントとなり米国家庭医療専門医および米国家庭医学会フェロー。1995年米国・タイ王国で感染症・熱帯医学フェロー。1998年から防衛医大病院総合臨床部・助手。2001年から三重大医学部附属病院総合診療科・准教授、2010年から三重大学大学院医学系研究科家庭医療学／医学部附属病院総合診療科・教授。2018年7月より東京医科歯科大学大学院総合診療医学分野教授。三重大学名誉教授。2022年1月に東京都立多摩北部医療センター総合診療科部長。2022年5月より東京女子医科大学総合診療・総合内科学分野教授。

米国家庭医療専門医・米国家庭医学会認定フェロー、日本専門医機構総合診療専門医・指導医
日本内科学会認定総合内科専門医・指導医、日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医・指導医、日本医学教育学会認定医学教育専門家。

総合診療医の特性として、包括的医療、各診療科との連携・多職種連携などはよく知られている。一方で「患者中心性」は、どんな医師でも持っていると考えられ、その内容が言語化されることが少ない。昨今、ドラマなどで総合診療の診療が描かれるが、総合診療医が優れた臨床能力、調整能力を持つことは重要であるが、その時々で垣間見る診療の患者中心性も無視することはできない。それも外来、入院、在宅医療のそこそこで。今回は、「普通の」総合診療医としていかにして患者中心性を日頃の診療に反映しているかを、講演したいと思います。なお、今後はさらに付随した家族へのアプローチや地域志向のプライマリ・ケアなどを解説してまいります。お楽しみに。

対象 総合診療に興味のある医師・学生・コメディカル

参加費無料

Zoom開催

事前登録制

日時

2025年10月1日（水）

19:00～20:30

参加方法 QRコードよりお申し込みください

* 読み込めない方は下記URLよりお申し込みください

* 必ずではございませんが、日本プライマリ・ケア連合学会の生涯学習単位（医師・薬剤師）が付与されます。

* お問い合わせ先：東京女子医科大学 総合診療科医局

* ZOOM <pcc-ikyoku.br@twmu.ac.jp> <03-3353-8111 内線：37312>

<https://zoom.us/j/96939947058?pwd=bHheE5BD6rmWTJYR2DYlGJniLr7oj2.1>

ミーティング ID: 969 3994 7058 / パスコード: 063290 登録時 会員no./非会員記載

* 日本プライマリ・ケア連合学会単位希望 <https://forms.gle/3cxTkWCCQh7aGSZF7>

* 当セミナー評価 <https://forms.gle/ytfPE5AQz65TUZ7F6>

ZOOMQRコード

